

上空白  
25mm

[1行]

タイトル (ゴシック, 12pt)

左空白  
20mm

右空白  
20mm

## 第 報 サブタイトル

正会員 ○建築 太郎\*<sup>1</sup>  
同 建築 学\*<sup>2</sup>  
会員外 北海道次郎\*<sup>3</sup>

1.材料施工 - 5.コンクリート  
モルタル、コンクリート、試験

部門 - 細分類  
キーワード (6個以内)

[1行]

### 【原稿作成上の注意】

1. 手書きの原稿は受け付けません。
2. PDF原稿作成にあたり、下記のような場合は仕上がりを保証できませんので、PDF化した後に印刷内容を必ずご確認ください。
  - 1) 図表中の文字・数字等が極端に小さい場合。
  - 2) 表・グラフなどで不鮮明な網掛けを使用した場合。
3. 原稿枠はこれに近い値で設定願います。枠からはみ出たものの印刷は保証しません。
4. C原稿の場合、題目・著者名・部門 - 細分類・キーワードの書式や原稿枠を遵守していただければ、本文の書式(活字の大きさ・1行の文字数・1頁あたりの行数など)は原則として自由となっています。勿論、下記のA, B原稿の書式に従っても結構です。
5. お問い合わせは、日本建築学会北海道支部にお願いします。

### 【執筆要領】

1. 本文は1段組、2段組どちらでも構いません。
2. 文字数・行数・大きさ  
指定された本文枠内に、1行あたり46文字(2段組の場合は22字、中央部に2文字分のスペースを入れる)で作成して下さい。行数は、1頁目は上下のタイトル等を除き38~42行、2頁以降は46~48行で作成して下さい。ただし、本文の活字は10pt(和文:明朝、英文:Times)を使用すること。
3. 題目・著者名  
題目は2行目から12pt(ゴシック)で記入して

下さい。著者は全員について、会員種別・氏名を記入して下さい。発表原稿(A,C)で著者が複数の場合には、発表者に 印を付けて下さい。

### 4. 部門 - 細分類

学会支部ホームページに掲載される発表部門別分類一覧を参照して下さい。

### 5. キーワード

日本語のキーワード(6個以内)を記入して下さい。

### 6. 本文

キーワードの下から1行空けて書き始めて下さい。

### 7. 図・表

図や表に用いる文字の大きさ、線の太さに注意して下さい。特に、線の濃淡や太さで区別する場合には限界があることをご承知下さい。また、網掛けを用いる際には、不鮮明になりやすいので気を付けて下さい。図表タイトルは、表は上、図・写真は下に付けて下さい。

### 8. 英文タイトル、著者名

1頁目の最下段に記載して下さい。著者が複数の場合には、筆頭著者の後に et al. を付して下さい。また、本文との間に黒線を挿入すること。

### 9. 所属等

最終頁の最下部に著者全員の所属・職名・学位を本文との間に黒線を入れて、和文と英文で記載して下さい。

英文タイトル名 Structural Properties of Building in Hokkaido

英文著者名 KENCHIKU Taro et al.

下空白  
25mm

【最終頁】

---

\*1 北学大学大学院教授・工博

Professor, Hokugaku Univ., Dr. Eng.

\*2 北海建設設計部・工修

Design Div., Hokkai Kensetsu, M. Eng.

\*3 北学大学大学院

Graduate School, Hokugaku Univ.